

2015 年度＜合格祝賀会＞アンケート ＜抽選か有料制か＞

本書は、2015 年 1 月 6 日 20:33 までにお寄せいただいたアンケート 75 件の全文です。(個人情報は削除しております)
アンケートにご協力くださいました皆様には深く感謝申し上げます。

●() 抽選を希望。(○) 有料制(1万円)を希望。(12.30.17:26 受信)

＜理由＞お世話になったので有料で問題無し。

●植山先生(12.30.17:54 受信)

いつもお世話になっております。祝賀会に参加できるかどうか不明なので沈黙しておりましたが、少し腑に落ちないのでメールいたします。

先生は参加者が 600 人を超えるとお考えですが、現在受験レポートの提出者は 400 人以下です。1 次のレポートや模擬面接特訓の感想など、決められた提出期限を守れなかった人を除外すれば、収容人数に収まるのではないのでしょうか？

再三、先生から提出期限について言われていたのですから、最低限それは守らないと参加資格はないと思います。模擬面接特訓で、参加料金を取り戻すべく頑張ってください、と言われて頑張ったつもりですが、さらに 1 万円払うとなると、招待ではなく、参加ですね。

もちろん、今まで全てほぼ無料でご指導いただいたので、お支払いするのは当然のことですが、真面目に提出したり、参加したことは認めていただきたく思います。

なんて、大前提の合格が危ういので、言える立場ではないのですが、1 年以上前から無料招待を目指してきたので、一言お伝えします。

●(○) 抽選を希望。() 有料制(1万円)を希望。(12.30.18:08 受信)

＜理由＞

有料制にしても参加人員はキャパを超えらると思うので、有料で抽選にするのが正解かもしれません。ボランティアでの協力者を多めに募り、大きなモニターを設置した近くの別会場をスカイプで繋いで、同時進行で開催すれば調整できるのではと思います。

●() 抽選を希望。(○) 有料制(1万円)を希望。(12.30.18:10 受信)

＜理由＞ある程度この会に本当に参加したい人のみに絞れると思うので。

●() 抽選を希望。(○) 有料制(1万円)を希望。(12.30.18:11 受信)

＜理由＞

今年も残り少なくなりました。この一年間大変お世話になりました。先生のメルマガとハローの教材とに支えられた一年でした。心よりお礼申し上げます。口述試験特訓では合格点をいただきましたが本試験の出来は満足のものではありませんでした。合否がはっきりするまでは悲観しないようにと思っております。合格して旧生徒としては何とでもご恩返しをしたいところです。

さて祝賀会の件ですが、皆さんの柔軟な発想に感心するばかりですが皆さんが思っておられるように謝恩会をすべきところ無料でご招待を受けるのは心苦しいと思っておりました。

今回からは有料で開催されるべきだと思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(実費)にすべきだと思います。(12.30.18:13 受信)

植山先生、本年は大変お世話になりました。

先生には晴れやかな気持ちで新年を迎えていただきたく、アンケートに参加いたします。

本日の開催妙案2に意見を出された方に全く同感です。

私も2次で落ちたと思っていますので、祝賀会については部外者だと認識しておりました。(加えて、万が一、タナボタで合格しても当日は仕事で参加できません。)

ですが、私も「先生が費用を払って、私たちを招待するのではなく、私たちが謝恩会をすべき」だと思います。速報と受験レポートを(特に早い時間に)出された方を優先することにも賛成です。それと、セミナーの受付などを複数回ボランティアされていた方々も優先されるべきだと思います。ご自身も参加者であるにもかかわらず、集金や資料配布など毎回丁寧に対応されていました。そのような方々はきっと祝賀会でも裏方に手をあげられると思いますし、将来的にも有能なガイドになられると思います。最後になりましたが、どうぞよいお年をお迎えください。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.18:18 受信)

<理由>

先生は面接特訓の費用を祝賀会の足しにするという集めたり、受験速報や受験レポートも合格祝賀会に参加するための条件とおっしゃっていたことを考えると、初心貫徹がよいと思いました。そのために、受験速報や受験レポートを出した人の中から抽選にするのが一番公平な気がしますがいかがでしょうか。もちろん、全員をご招待されるのが一番だとは思いますが、解がないならこれしかないとも思います。勝手ながら意見させて頂きました。

●(○)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。・・・併用ということです。(12.30.18:39 受信)

<理由>

本来謝恩会でもいいものだと思いますが、植山先生のせっかくのご厚意ですでお受けする事にして、先生の負担を少なくすることも必要だと思うからです。200名を超えたら抽選で選び、万一有償での参加者が予定に達しなかった場合は残りを抽選で選ぶ。その場合「有料参加者の拠出額÷200＝参加料」として有償申し込みをした人と当選者からいただく。つまり「参加料」を決めてその額での参加希望者を募って抽選とする。それでも200名に達しない場合はそれで打ち切り。先生へのお礼をお金で測るのはしのびないですが、有償でいいという人を優先すべきと思います。抽選の場合は(妙案2)の意見の中にあつた様に、他の人のために「速報レポート」を当日中に提出した人を優先した方がいいかと思います。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.18:52 受信)

<理由>

先生の負担は大変でしょうが従来通り無償という立場を取った方がよいと思います。

抽選ですが、各語学から均等に参加出来るようにしたらどうでしょうか？勿論英語が多くなるのでしょうか。合格し、祝賀会に参加する事を楽しみにしています。有難うございます。

●(○)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.18:57 受信)

<理由>

有料制にした上で、これまで、先生主催のセミナー、二次試験面接指導に参加された方は、総支払分を差し引いた金額を支払うことを条件に参加者を募る。申告制で。

予定数をオーバーした場合は、抽選とする。抽選も先生らしく面白いのがいいですね。外れても笑い飛ばせるようなもの。たとえば、二次試験の合格者数を当てるなど。外れたら、主催者のせいに出来るし。恒例のじゃんけんをメールでやるなど。時間を切って、ゲー、チョコキ、パーを送らせ、先生もこのメールでゲー、チョコキ、パーを送る。毎日、やって、結果を還元して頂けると、毎日、ドキドキした生活が送れます。結果を待たずにやるも楽しそうですね。入場券は、合格証ですね。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.19:00 受信)

植山先生、いつもお世話になっております。年頭から勉強を始めた通訳案内士試験ですが、一年頑張ってきた手ごたえを感じつつ、新しい年を迎えられそうです。これまでのご指導に心よりお礼申し上げます。さて。合格祝賀会のアンケートをお送りいたします。

<理由>

高額なパーティー費用を、何百人分も先生にご負担いただくのは疑問です。私たちは、ハローの教材を利用させていただきましたが、授業料を支払っているわけではないので。みんな平等に合格の歓びを分かち合う「割り勘」スタイルがいいと思いました。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.19:04 受信)

植山先生、もうすぐ今年も終わりですね。良いお年をお迎えください。

<理由>

お金を振り込みにしても、当日集金にしても、集計や保管に多大な労力がかかるかと思います。単純にメールで先着順というわけにはいきませんか？この一年大変にお世話になりました。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.19:10 受信)

<理由>ハローの無料のサービスに対して、有料でも行きたい人はたくさんいると思います。その時は抽選を希望します。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.19:16 受信)

<理由>

先にお送りしました「妙案」、および「妙案(その 2)」に記させていただきましたとおり、参加への真剣度の高い合格者が参加できる道を確認いただくうえではこの案しかないと考えるためです。よろしくご検討をお願いします。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.19:30 受信)

<理由>

抽選のほうが確実に 200 名と定員が決まるので、管理がしやすいかと思います。有料制の場合は、200 名を超えるかもしれないし、はるかに下回るかもしれないし、調整がより困難になるかと予想します。祝賀会の様子を拝見し、一昨年より合格した暁にはぜひ参加をしたいと勉強の励みにしていたので、参加出来れば非常に嬉しいですが、抽選なら公平なので納得ができます。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.19:55 受信)

<理由>

植山先生に直接お会いしお礼を申し上げたいという目標に向かって2次試験はがんばりました。しかし、お世話になった植山先生がお困りです。こんなにお世話になった先生に恩を仇で返すようなことはしたくありません。抽選も大変な作業になります。ですので、有料制がいいと思います。有料制でも大勢の方が参加を希望されるということであれば、直接お礼を申し上げるチャンスは今後もハローメルマガを受け取り、何か別の形でお手伝いさせていただける際まで保留できます。師匠の恩に報いるのが弟子、ハローメルマガや無償教材で植山先生から受験をサポートしてもらった皆さんがそういう気持ちを持ってくだされば、と思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.20:29 受信)

<理由>

私も合格者が祝賀会の費用を分担して、植山先生にお礼を申し上げるのが本来の姿だと考えます。その意味で、費用の全額ではありませんが、せめて、実費の2/3相当の一万円を負担して参加させていただきたいと考えます。

●()抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(○)有料制にして、かつ、抽選(班分け)(12.30.20:32 受信)

<理由>

抽選にはずれるのは、大変残念なことです。私は、植山先生にお礼が言いたいし、一緒にVサインをして記念撮影がしたいです。植山先生、よいお年をお迎えください。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.20:39 受信)

<理由>

実に身勝手な理由です。お金を払えば自分が参加することができるからです。でも、すごく嫌です。経済的理由で参加できない人がいて、自分がそういう人を押しつけて参加するなんて…。でも、合格した暁にはどうしても先生に直接お礼が言いたいのです。悩みに悩んだ答えです。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.20:40 受信)

<理由>

祝賀会を、今後通訳案内士としての人的ネットワークを広げるきっかけにしたいと考えております。そして、一定以上の金額を払ってでも参加しようとする人の中に、通訳案内士に真摯に取り組もうとする人たちが多く含まれていると思うからです。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.20:56 受信)

<理由>自分が、お金を出してでも、参加したいから。合格できれば、本当に夢のような話です。合格できれば、絶対参加したいです。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.21:04 受信)

<理由>

一万円はつらいです。私には知り合いが一人もいませんから祝賀会だろうが謝恩会だろうがかなりのアウエー感なのは間違いありません。居心地の悪さを考えると、無料でも敷居が高いのに、有料となるとやっぱり私にはご縁がなかったと考えます。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.21:13 受信)

植山先生、お世話になっています。二次合格は絶望的な私がアンケートにお答えするのも何なのですが…

<理由>

まずは前提条件として、速報レポート、受験レポート、このアンケート全て提出した人を最優先にし、その人数が200名を超えていたら抽選にすればよいと思います。先生も合格祝賀会に参加希望者は、レポートを必ず提出することとおっしゃっていたと思います。ただ、お世話になっている植山先生にご負担をおかけするのも心苦しいので、会費は5000円にし、会場費の足しにし、料理はポットラック形式にし各自持ちよりにすればよいと思います1万円はちょっと痛いという人も多いのではないかと思います。

●(○)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.21:21 受信)

<理由>

2次終了直後の「速報レポート」と、その後 の「受験レポート」の両方を提出した方を優先させるべきと思います。私自身は遅い時間の受験だったので2次終了直後の「速報レポート」はある程度の心の準備になり大変有難いものでした。「受験レポート」を提出しましたが、他の受験者さんのものには内容の充実度の極めて高いものがあり、感心しました。そういう方がもちろん優先されるべきと思われませんが、その選考を植山先生が為さるのもなかなかお手間なことです。

また、有料にしても 200 人を超える希望者があるとも予想されます。そこで、有料で希望者を募った上での抽選、となるのではないのでしょうか。その時速報レポートや受験レポートの内容など考慮して決めて行けば公平さが保たれるのではないのでしょうか。そうすると私自身の優先度は低くなってしまいますが、果たして 2 次合格出来ているか、怪しいです。合格の報告が出来れば嬉しいです。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.21:23 受信)

植山先生、こんばんは！いつもお世話になりまして有り難うございます。また、合格祝賀会に関し、色々と準備を進めてくださり、本当に有り難うございます。

<理由>

①有料制では参加希望者の数がつかみにくく、抽選ではっきりと人数を決めた方が先生のお手を煩わせなくて済みます。

②1 万円を楽に出せる人もいれば、経済的に難しい人もいるかと思います。経済事情に関係 なく参加出来る祝賀会であって欲しいという思いからです。

<抽選にした場合について>

当選して参加出来た人に祝賀会会場で、任意或いは最低ラインを決めた参加費用を募り、集まった費用を祝賀会以降、先生が呼びかけ人として開催くださる合格者、或いは合格を目指す人の技術向上の為の勉強会、交流会等の資金に充当くださる…という考えはいかがでしょうか。

祝賀会は、合格をただ喜ぶだけの一日ではなく、その後の大切な人脈作りのスタートの場だと思います。

祝賀会でもあり、名刺交換会でもあると捉えれば、参加費用をいくらかでも支払う事に異存を唱える方は少ないかと思います。残念にも祝賀会に参加出来なかった人は、上記の勉強会等に優先的、無料或いは優待金額等で参加出来る…とすれば良いかと思います。

合格祝賀会への参加は、楽しくも辛い受験生活を乗り切ってきた事への最高のご褒美であり、最高に晴れがましい一日ではありますが、一人で船出しなければいけない独学合格者にとって、合格後の先生や同期生との持続的なつながりも、祝賀会参加に肩を並べるほどの価値があると思いますので。

●植山先生(12.30.21:46 受信)

祝賀会について、個人的な部分がほとんどですが意見を言わせていただきます。

私は、昨年合格したのですが、2次試験を大失敗したので、絶対に不合格になっていると思い、海外旅行を2次直後に予約してしまって、合格祝賀会に参加できなかった者です。

2次合格直後に来年参加したいと申しましたら、その時間い合わせてくださいということでした。私は、2007 年から2年間ハローに通い、そのずっと前から、NHK のテキストに載っている合格祝賀会の写真を見てはいつかあそこに参加したいとずっと夢見ていました。ですので、祝賀会に参加できなかったのは、本当に残念で、通訳案内士に合格した喜びより参加できなかった方が無念でなりません。今年は、少しではありますが通訳案内士として仕事を始められましたので、その体験も話せるかななど考えていたのに抽選であるとそれもできません。有料ということであれば、私は山梨から行くので交通費もかかるため、参加は本当に残念ですが無理です。(今年山梨から合格した知り合いは、ハローに通っていたわけでもないのに、子供連れで参加したと言っていて、しっかり写真に写っていたのでとても悔しかったです。)今年は早々、祝賀会の予定が決まっていたので、もし同じ海外旅行に行くとしてもその日を避けて予約しましたのに、私の人生はいつもこうです。いつも例年と違ったり、直前で変更になったり。。。植山先生には昨年、2次試験指導を1度してもらいまして、大変感謝しておりますが、それ以前に、ハローに費やしたお金は私の年収です。(泣)本当に個人的なことですが、家族にも負担をかけました。植山先生への謝恩会という意見もわかりますが、それは無料ではハローの教材やメルマガ、ブログを使用していた方たちではないのでしょうか？いずれにしても先生が決められることなので、私はこれ以上のことは言えません。今まで本当にお世話になりました。

山梨では、地域限定通訳案内士を来年から育成することになりました。時節柄、ご自愛ください。

●()抽選を希望。(◎)有料制(1万円)を希望。(12.30.21:55 受信)

植山先生

年の瀬にまで、先生のお手を煩わし、恐縮の極みです。抽選に決まっても、有料に決まっても、先生に感謝こそせ、悪く思う者なんておりませんから、どうぞ心安らかに新しいお年をお迎えくださいませ。

<理由>

無償でありえへんご指導をしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この上、先生のご厚意に一方的に甘えるのは如何なものかと思えます。今年の合格はありませんが、来年もし合格いたしましたら、是非伺わせていただきたいと存じます(もちろん有料で！)

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.22:06 受信)

<理由>

もし、合格したら植山先生に直接会って、お礼が言いたいという一心で頑張ってきました。出席するには交通費がかかるので、1万円の会費の上乗せは抽選で外れて先生にお礼を言えない悔しさに比べたら微々たるものです。試験の後に打ち上げで先生にお会いできた方たちが本当にうらやましかったです。普段は、土日が仕事で、地方に(福井県)住んでいるため、セミナーや模擬面接にも行けませんでした。祝賀会は日時を約一年前からお知らせ頂いていたので一次の合格を諦めていたにもかかわらず、休みは確保してあります。

<追記>

私は、参加費を払ってでも出席したいと言う受講生がほとんどなのではないかと思えます。それで、抽選になって自分が外れた時のことを考えると、何ともやりきれなく、悲しくてなりません。もし、抽選にした場合は、せめてお礼に何う機会だけでも設けては頂けませんか？お忙しいのは承知していますが、たぶん私と同じ気持ちの方は日本中にたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.22:09 受信)

<理由>

お金を払ってでも、合格者の皆さんと意見交換したいのと、植山先生に直接お会いして感謝の言葉を伝えたいので。ただ…日に日に…冷静に考えれば考えるほど合格してる気がしなくなりつつあります…。この合格祝賀会とは別に広域観光周遊ルート付近とかゴールデンルート付近とか…何かの地域別に合格祝賀会か何らかの会を開催できると…近隣の合格者とのネットワーク構築に繋がり…いいですね♪ご参考まで…。

●植山学院長様(12.30.22:24 受信)

いつもお世話になっております。また、いつも「ありえへん」ご指導ありがとうございます。さて、アンケートの件ですが、単に、抽選か有料制かだけでなく、一つの意見として提案させていただきたく、下記の理由に書かせていただきますので、皆様のご意見と合わせてご配慮いただけると嬉しいです。

<抽選か有料制か>:(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。

<理由>:

まず、学院長がかねてから、合格祝賀会参加の優先条件として、2次試験直後の速報と、受験レポートの提出を挙げていらっしゃいます。今回の提出件数は、公開されているレポートを拝見する限り、速報は、251件、その後の受験レポートは、379-251=128件です。ですので、速報と受験レポートを両方提出しているかたは、最大128名ですので、こちらの方が合格された場合は、無条件で祝賀会参加資格が得られるようにされてはいかかでしょうか？

予想8割合格であれば、100名決定として、残りの100名については、速報か受験レポートかいずれか提出された方の中から抽選し、それでも200名に満たない場合は、速報も受験レポートもどちらも提出しなかった方を、有料1万円の条件付きで抽選する。以上の方法であれば、誰からも文句がないと思われそうですが、いかかでしょうか？

そもそも、合格者が700名いらしたとしても、予め学院長から依頼されている速報、受験レポート提出の条件を満たしていない方に、他の提出済みの方と同様に、合格祝賀会に参加する権利が与えられること自体、フェアではないと思います。また、そのように条件を満たさない方々が抽選された場合、提出者で抽選に漏れた方から不満が出ると思います。

また、今年は、模擬面接特訓が5000円～6000円の有料になりましたが、それでも、瞬間に一杯になったことから、たとえ参加費を有料にしても、参加者を絞れるとは思えませんし、遠方から高額な交通費をかけてでも参加したいと思われている方も多いと思います。合格祝賀会に参加したい想いは皆さん一緒だと思いますが、できるだけ皆さんが納得できるような結果になることを祈ります。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.30.22.56 受信)

<理由>

これまで先生のありえへんご厚意により、招待された合格者が何百人もいらっしゃいました。その方たちは今年から突然有料に決まったら、ふつうの感覚をお持ちの人間なら多少なりとも心苦しくなるのではないのでしょうか？今まで先生のお気持ちに甘え過ぎていたとはいえ、今年から1万円になるというのは少し納得がいかないように思います。今まで通り抽選でよろしいのではないのでしょうか？

(植山のコメント:今までは、希望者全員を無抽選でご招待しておりました。)

なお、先生に恩義を感じているのは皆さん同じだとは思いますが、以前ハローアカデミーに通って多額の授業料を振り込んできて、ここ数年でやっと合格した方たちもたくさんいらっしゃいます。しかし、残念なことにハローは閉校となり、先生がご厚意で公開されているテキストなどまったくお金を使わず利用した合格者も最近増えつつあります。後者の方にとっては先生にいくら御礼をしても足りないくらいだと、少々過激なお考えの方もいらっしゃるようです。だからといって合格者全員が同じ考えとは限らないということもわかっていただけたらと思います。以上です。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.23.08 受信)

<理由>本当に参加したい人が参加できた方が良いと思います。支払うのは当然のことだと思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.30.23.23 受信)

<理由>一部の皆さんも仰っているように、こちらの側から感謝を申し上げる立場だからです。タダだから参加するという考え方は寧ろありえへんです。合格してお会い出来るのを楽しみにしています。

●植山先生、こんばんは。(12.30.23.45 受信)

ご連絡が遅くなり申し訳ありません。いつもありがとうございます。大変悩ましい問題です。私は合格したら純粋に先生とお祝いをしたい気持ちです。独学でここまでくることができたのも先生のおかげで、自分一人ではとても無理でしたので感謝の気持ちをお伝えしたいと思っております。貢献度に応じた条件付の有料制で良いかと考えます。

<抽選か有料制か>:()抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。

<理由>

色々と考えてみました。今までセミナーに参加した人や様々な感想文、受験速報、受験レポート、合格体験記など次の受験者のために自身の時間を割いてメールを出した人たちと、たまたま抽選があたった人たちとは意味合いが違うのではないかと感じております。有料制がいいかと思いますが、金額が一律だとやはり頑張ってメールを出した人たちに不公平感を感じないと思います。参加・貢献度に応じた有料祝賀会であれば私自身は納得がゆくと思っております。本年もあと一日となりました。今年は先生との出会いがあり、大変有意義な一年となりました。

た。2次が合格できていればと思います。どうぞゆっくりと良い年末年始お過ごしください。来年も先生のご健勝・活躍をお祈り申し上げます。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.0:04 受信)

<理由>

合格したならば是非とも参加して、まずは、直接、先生にお礼を申し上げたいです。次に、他の合格者の方との交流や情報交換を楽しみにしています。1万円は正直なところ私には少し贅沢ですが、費用があることで、真剣で意欲的な方々が参加されると推測しますので、交流の良い機会になると思います。2次の結果は分かりませんが、結果がどうであれ、公開して下さったテキストと動画、そして300選を抛り所に、ここまで来ることができました。深く感謝しております。ありがとうございました。

●植山先生(12.31.0:36 受信)

二次口述試験に合格して先生主催のパーティに参加することは夢です。想定する人数が予定数を超えそうだとということで先生が困惑しているのは理解できます。

私の案は以下の通りです。

(1)ホテルでのパーティーは予定通り行方が参加者は抽選で選ぶ。(人数200人)

(2)あふれた人は翌日先生の迎賓館で行うパーティーに招く。時間は1時から9時頃までを想定し、1時-3:30時、3:30時-6時、6時-8:30時の三部制とする。

各回参加者を50名程度とし、食べ物は各人の持込とする。現金を1,000円程度徴収しその金でアルコール類等の飲み物を手当てする。基本的に上記の考え方で考えれば、合格者発表後の実際の人数に対応した方策が考え付くと思われる。植山先生には頭の痛い難題でしょうが、参加希望者(資格者)の気持ちも理解して何とか全員参加を実現してほしいと願っています。宜しく願います。

●(○)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.3:46 受信)

<理由>

私の意見は、抽選と有料制の【両方】です。

「先生ご自身で、厳正な抽選を行い、200名を選ばれた上で、幸運にも、当選された200名の方は、無料ではなく、参加費をある程度支払う」というものです。その際の金額は、1万円ではなく、5,000~8,000円程度で良いと思います。

では、何故、公正な抽選でメンバーを決めたのに、無料ではないのか、についての理由ですが、有体に言えば(笑)、それでは、外れた皆さんが、あまりにも気の毒だからです。抽選で当たったということだけでも、かなりラッキーで、羨ましいのに、しかも、それが無料となれば、(たとえ公正な抽選で決まったとしても)、外れた側から見れば、どうしても、不公平感が残るのではないのでしょうか。

また、逆に、当選した側も、外れた皆さんに対して、申し訳ない、というか、何だか、後ろめたいような気持ちになり、手放しでは喜べないかもしれません。多数の人がハズレているのに、自分達だけ、こんなにしてもらっていいのかな・・・と。

(同様の観点は、妙案の中にもありましたね。こんなに先生にお世話になったのに、さらに、もてなしを受けるのは恐縮だ、寧ろ、先生に謝恩会をしたい、というご意見が。)

でも、せっかく当選して、貴重な参加権利を得たのに、心から楽しめなくては、意味がありません。そこで、当選した方達には、全合格者の代表、として、大多数の参加できない合格者達に代わって、先生に、お礼、つまり謝恩会をさせていただくようなつもりで、多少の参加費を支払って参加するのが、良いのではないのでしょうか。あるいは、さらに、別の言い方をすれば、「先生に感謝の気持ちを伝える権利(=謝恩会をさせていただく権利)」をゲットするために抽選をする、というように考えてみてはいかがでしょうか。自分も、もちろん、(合格の暁には)参加したいですので、もし、自分が抽選に外れたら・・・、もし、自分が当たったら・・・、とあれこれ悩んだ考えた上で、上記の方法であれば、自分が、いずれの立場になっても、一番納得できて、気持ち的にスッキリするのではないかと思い、提案させていただきました。それから、補足ですが、私の予想では、恐らく、有料制(1万円)だけでは、200名には絞れないと思います。

何故なら、皆さん、この機会に、是非とも、先生にお会いしたいからです。

そして、今まで、先生に少なからずお世話になってきた皆さんなら、きっと、「この努力(勉強)の先にくありえへん合格祝賀会」が待っている！」と、自分を鼓舞しつつ、この晴れの場を目指して、長期間、頑張ってきたはずだからです。たとえ1万円くらい払っても、全く高いとは思わないでしょう。

合格祝賀会は、先生と会える、またとない貴重な機会であり、かつ、ずっと目指してきた、自分へのご褒美(=晴れの場)でもあるのですから。なので、もし、1万円払えば必ず参加できます、となれば、皆さん、1万円払って参加すると思います。もし、少し、人数が減るとすれば、遠方で、元々、新幹線(2~3万円?)自腹で駆けつけるつもりだった人達くらいでしょうか?そこに、さらに1万円が上乗せとなれば、さすがに、予算オーバーになってしまう方もいるでしょうし。以上、少しでも、参考になればと思います。

●植山先生(12.31.9:05 受信)

通訳案内士試験<合格祝賀会>開催の件で、合格者増による増員の為の、'ありえへん'憂慮をされていることと存じ上げます。

この件が早く解決して、先生のお心を煩わせずに良いお年を迎えられますように、心より願っております。A Happy New Year!

<抽選か有料制か>:(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。

<理由>

合格祝賀会参加者は何が何でも先生にお会いして、合格の喜びを分かち合いたいと切望していると思われ、(ブログを読んでも、その心意気が切々と伝わってくるので。)金額は1万円だろうが2万円だろうが、Doesn't matter! だと思えます。

ですので、有料制にしても人数が若干軽減するくらいでそれほど減少するとは思われません。有料制でも申し込みは先着順とかになると申し込みが殺到して、ワンオペの先生を益々煩わせるのではないかと思われます。抽選であれば公平性は保たれ、なにしろ植山先生がするのですから、誰も文句は言わないと思われます。

●植山先生、(12.31.9:41 受信)

年末年始忙しい中、本件のために自らの時間を割いていただき、申し訳ない気持ちで一杯です。

本来なら、他の方達がおっしゃっていたように、私達生徒の方が先生をご招待して謝恩会を開催しなければならないのに。。。と心苦しい限りですが、毎年開催して頂いているようなので、来年の開催は、下記を希望させていただきます。

()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。

<理由>

このようなアンケートで真に希望している人達に的と絞って開催するのが、良いのではないのでしょうか?事前に振込で意志を確定させておけば、当日キャンセル、No Show もなくなり、参加意志の強い方のみが合格まで精神的にも、知識面でも受験者を支えて下さった先生と共に祝える機会を獲得できるようにします。2/10が発表なので振り込みは2/15までと期限を決めて振り込み確定者が参加者とします。希望者が200名以上だった場合は、第2弾として地方での開催すれば、東京よりも場所の確保もしやすく、費用も少なめで開催できると思います。

まずは、参加意志の確認をすることで場所も会費も決まってくると思えます。今回、メルマガもセミナーも初めての参加しましたが、なんとなく先生がこのような質問を投げかけながら、参加者の自主性を促していらっしゃるのではないか。。。と感じております。祝賀会に参加した人達で横のつながりを確立し、来年以降は今年の合格者が来年の合格者を祝う会を企画、運営するような新しい”慣習”をハローで作っていただけると嬉しいです。もちろん、私自身も企画から参加してみたいと思います。先生、皆様、素晴らしい祝賀会が開催できるよう、共に頑張りましょう。良い年末年始をお迎えください。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.9:46 受信)

<理由>

今までのハローの「ありえへんサービス」に心から感謝したい思いが強く、また今後通訳ガイドとして頑張っていきたいと思っている人が優先される方が納得できるかなと考えます。

そうすると有料制に頂いた方が良いと思います。それでもまだ人数が多ければ抽選でしょうか。いずれにしても、なんとか合格して、祝賀会にも参加させて頂けることを切望しておりま

す。それでは、今年一年本当にお世話になりました。良いお年をお迎えください。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.9:52 受信)

<理由>

1万円でも参加希望の方々の人数がまだまだ多すぎたら…… どうしますか？もし出来れば、抽選に落ちてしまった人達の為に日を改めて有料の祝賀会をしても良いのでは……！？

●()抽選を希望。(○)有料制(1万5千円)を希望。(12.31.10.37 受信)

<理由>

合格しているかわからないのに意見を述べるのはどうかとも思いましたが、植山先生に感謝の気持ちを表わしたく、一言述べさせたいと思います。今まで植山先生にお世話になってきた私達が先生に御礼をするのが当たり前です。出席者は1万5千円かかるなら、1万5千円払うのが当然です。植山先生がこんなことでお悩みになるのは心苦しいです。なので、実費会費制にさせていただきたいです。先生、今年も大変お世話になりました。ほんとうにありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円+α)を希望。(12.31.10.46 受信)

<理由>

受かるかどうかはまだ不明ですが(何せ逐次が…汗)、もし合格したら是非参加させて戴きたいと思っている者です。その為という訳ではありませんが、祝賀会というより謝恩会として参加者が植山先生にお礼を申し上げる場とすべきという事に賛成ですし、何より私はこの会が植山先生が皆をご招待下さるという事をつい最近まで知らずにいて、実は無料だったと知ってびっくりしたものでした。試験対策でこれだけよくして戴いているのに、これ以上植山先生に甘えるのでは、受かったとしても恥ずかしくて参加出来ません…。遠方から来る方は無料で良いと思いますが、近隣(首都圏)の方は交通費がそんなにかかる訳ではないので有料制(植山先生や来賓の方々分のお支払いも皆で分ける)として戴ければと思います。(私は神奈川県在住ですので、受かったなら勿論有料で)

●植山先生、こんにちは。(12.31.11:30 受信)

二次試験では受験生を最後までご支援いただき、こんどは祝賀会の準備に奔走いただき感謝いたします。以下、よろしく申し上げます。

()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。

<理由>

本当に参加したい人が参加できるように。祝賀会を目標に勉強を頑張ってきた人もたくさんいると思います。そんな人たちが抽選によって参加できないのはかわいそうです。他の方がおっしゃってましたが、本来ならばありえへんサービスを受けた我々が恩返しをする番ではないでしょうか。

●植山先生(12.31.11:44 受信)

この度は、年末年始まで、いろいろと本当にありがとうございます！早速回答させていただきますね。どうぞよろしくお願いいたします。

()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。

<理由>

まず、植山先生に私の方がお礼したいです！(受かっていればの話ですが。(笑))

植山先生には、すでに何十万円分の価値のある教材、講義のご提供をいただきました！今度は、私たちの方が、植山先生にお礼をさせてください。1万円の有料設定をすることで、参加者希望者は相当減かと思いますが、それも受講生側の選択なので、不公平感はないと思います。いかがでしょうか？

-----こちらはおまけですので、さらっと読んでください。(笑)-----

○自分の中でボツにした<妙案>です。

通訳ガイド試験なので、それに合わせて、歌舞伎とか、狂言のように、席と食事の内容によって金額の差をつける。

・松席(S席/1万5000円)、竹席(A席/1万円)

※松席の方には、ガイドになった後、行き詰った時に、植山先生から直接のアドバイスを1回いただける権利がついてくる。

※または、「通訳ガイドになった後のセミナー」を植山先生にご開催いただき、松席の方は無料ご招待。(松席以外で参加希望の方は、実費負担。)

ボツにした理由：植山先生のご負担が増える。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.12:11 受信)

<理由>

会費を払っても、是非参加したいという人が参加できる方が良いと思います。点数制で、模擬試験参加、セミナー参加と加点して、点数の高い人を招待するのがベストかと思いますが、それでは事務処理が大変そうです。今まで、先生にはテキスト、講義等無料で提供いただき、メルマガで貴重な情報をいただき感謝しております。実費を取るのは、当然と思います。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.12:27 受信)

<理由>

合格人数が多くなることは予想されますが、まづは2月10日の発表結果を確認し、かつ3月13日の出席可否を確認して、最終人数が200名以下になれば問題なしということですね。200名に対して400名ないし600名が参加可能と返答した場合先生の当初の無料招待方針を堅持し公平性を維持する意味では、ランダム抽選がフェアであるかと思います。さて、抽選に漏れた人の200名ないし400名に対しては、有料制で敗者復活戦を提案して第二ラウンドを行う。敗者復活戦の場所と時期は再企画する必要があります。3月13日参加者抽選漏れた人たちに会費制での参加可否を提案する。これは、事前に会費制を発信するので、公平性は保たれます。有料制として250名が参加するとした場合、50名の方はどう対応されますか？あるいは150名が参加するとした場合、マイナス50名分はどう対応されますか？参加人数と会場受入人数が一致することではなく、過不足の対応に関してはさらに困ったな・・・ということになりかねません。方針としては抽選 → 抽選漏れた人には有料制で敗者復活戦を企画する・・・というのはいかがでしょうか？年末もあと少し 年越しそば=300選バイブルの一つが近づいてきます。先日TVでニッコーを見るまでケッコーというなかれがイザベラバードの書物に記載されていたことが紹介されていました。300選を勉強したお陰で、日本の文化に敏感になりました。

暖冬ではありますが、お身体ご自愛ください。良い申年をお迎えください。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.12:57 受信)

<理由>

<合格祝賀会>開催の妙案(その2)にあった以下の御意見に基本的に賛成だからです。

会費1万5千円の設定であっても、植山先生に直接お礼を申し上げる機会をぜひ頂戴したい、仲間とともに合格をお互いに祝福し合いたい、と北海道から切望して祝賀会、否、謝恩会への参加を希望します。「先生が費用を払って、私たちを招待するのではなく、私たちが謝恩会をすべき」ここまで無償でご指導して下さった先生を私たちがお招きして、御礼申し上げますのが筋だと思います。恩恵を無償で受けてきているのですから。試験勉強も祝賀会もおんぶにだっこというのは、納得がいかない。

※ただし、2015年度の模擬面接受験者は一回当たり5000~6000円を既に負担している筈なので、合格の折には優先的に祝賀会参加が妥当かと思われまます。

参加費(開催に要する費用の一部)を負担してでも植山先生に直接お礼を申し上げる機会をぜひ頂戴したい、仲間とともに合格をお互いに祝福し合いたい、と切望している参加希望の合格者に開催経費の一部を負担してもらう形です。自己負担分がありますので、合格者側にも選好が働き、費用の一部をしっかりと負担してでも参加を希望するという、「真剣度」が高い人

が参加できる結果となると考えられます。会費制でもかまいませんので、希望者が必ず参加できるようにしてください。費用面で、会費制となさることに異存はございません。先生が長く続けて行くことのできる方法こそが最も良い方法だと思います。金銭だけでなく、体力的にもどうぞ無理のないように。雪深い歳末の北海道より、自身の合格および祝賀会参加、雪よりも恩恵深き植山学院長のご健康・ご多幸を祈念します。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.13:22 受信)

<理由>

これまで無料招待されていた先生のお考えはあろうかと存じます。しかし、人数制限の一つの方法として、最低限、実費は徴収していいかと思います。金額的にさらに参加者を絞るならば、イベント内容をさらに充実させるなどして、3万程度徴収するという考え方もあるかもしれません。一般論ですが、ある程度高額な勉強会や研修のほうが参加者のやる気は高いということがあります。合格祝賀会を、このビジネスに本気で参入される方との出会いの場と考えれば、むしろ「タダだから」「安いから」という理由で参加される方は、どうなのかなとは思っています。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.13:56 受信)

<理由>

一番フェアな方法だと思います。費用の捻出に苦労される方もいますし、抽選の方が、直近の急な辞退者が出た場合、繰り上げ当選者を選定しやすいと思います。人数も確実に 200 で締められます。また当初のコンセプトが無料ですから、そこは企画の骨子として残すべきだと思います。それは植山様の当初のコミットメントでありましたので。以上、私見ですがお送りします。ちなみに開催日は私の誕生日なので、合格出来ていれば参加出来たら嬉しいなと、もちろん思っています。もちろん有料制に決まったとしても。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.14:09 受信)

<理由>

どちらにマルを付けようか迷いましたが、有料制を選択しました。理由としては以下のような事が考えられるからです。抽選の場合、抽選に漏れた人が飛び込みで来る可能性がある。逆に、抽選に選ばれた人が来ない可能性も考えられる。(会費無料だとドタキャンしても腹が痛まない)現状、多くの教材を無料でご提供いただいている訳ですから、祝賀会の費用を参加者が負担しても問題ないのではないかと思います。同期合格者同士、知己を得やすい機会なので、同業者交流会としても活用できる場だと思います。これから本気で通訳案内士を志す人にとってはお金を払っても参加したいイベントではないかと思います。有料制にする事で、参加者の本気度をある程度、推し量れるのではないかと思います。手続きとしては、先着順で仮の参加資格を付与し、期限内に参加費を支払った人に正式な参加資格を与える。参加費未払い分の権利はキャンセル待ちの人に移る。という感じでしょうか？これからも暫くは多くの合格者が誕生する傾向が続くと思いますので、有料化で参加者を絞る方法は現実的な解なのではないかと思います。

●(△)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.14:12 受信)

<理由>

私も、合格しているかわからない立場で、遠方でセミナーも一度も参加できていませんが、祝賀会は有料でも参加してみたいなと思っていました。もしかすると、有料でも抽選になるかもしれませんね。きちんと読むまで、無料招待とは知らなかったくらい、衝撃的でした。他の方が言われている通り、本来はこちら側が謝恩会をする立場だと思います。そして、私も、受験速報を流して頂いた方には、大変感謝しております。植山先生の事務作業が増えますが、一年を通して、感想や試験レポートなどの情報提供を、随時早いタイミングで先生に送ったり、セミナーに参加したりしていた方々が優先でも良いと思います。ただ、履歴検索をして調べる事務作業が手間ですね。今回は、キャパの関係で人数制限があるとのことですが、今後、謝恩会や、私たち地方の人間のネットワーク作りの場なども出来ると良いなあと思っています。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.14:31 受信)

<理由>

これまでありえへん無料の教材提供や、対策セミナーで散々お世話になり、合格の暁にはさらに無料でのパーティーにご招待と言うのでは、あまりにもお世話になりすぎ。鶴の恩返しとはいえいくらなんでもそこまでは、と心苦しく思います。逆に合格生一同から先生への感謝パーティーをご招待しなければと思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.15:17 受信)

<理由>

すでに論点が明らかなように、「抽選」と「有料制」どちらも優劣があるため、簡単には決められませんが、小生は「有料制」を支持いたします。また、もし実際に会費を集める場合は、人数のことを考えると「事前振り込み」にすることを考慮すべきだと思います。小生もいろいろなイベントの仕切りをしてきましたが、会費のコントロールには大きなエネルギーを要します。「ワンオペ」植山先生のご負担と当日の受付の Feasibility を勘案すると、事前集金制は考慮に値するものと思います。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.16:00 受信)

<理由>

植山先生、いつも本当にありがとうございます。他の皆様のご意見も、いちいちウンウンうなづきながら読みました。私の意見は実は詳しく言いますと、“抽選&有料の融合制”です。私は、有料制にしても、恐らくものすごい数の希望者が出ると思っています。なぜなら“合格の暁にはぜひ植山先生に直接お会いし、ありえへんサポートの御礼を言いたい！”と思っている人が、ものすごくたくさんいるはず…と思うからです。かと言って、参加費を、例えばオークションみたいな形で吊り上げていくのも…現実的ではないですよ。でも、無料よりは有料の方が、まあ少しは希望者が減るのかも…とも思います。

○そこで、有料であることを前提にした上で希望者を募り、そして抽選する…という方法を提案します。

○本当はポイント制等で選考するのがベストとは思いますが、事務工数がかかりすぎます。抽選の方が、格段に先生側にお手数がかからないと思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.16:38 受信)

<理由>

植山先生 お忙しい中、年の瀬までありがとうございます。酒食を伴う席ですので、会費制が良いと思います。折衷案のようで恐縮ですが、以下のような方法は如何でしょうか。

(1)会費を 5000 円～10,000 円として参加者を募集する

(2)定員オーバーになると思われるので抽選とする

(3)遠距離の方は(東京、神奈川、埼玉)の方は優先とする

参加を希望する方は多いと考えますので、抽選がある前提(恨みっこ無し)で良いのではないのでしょうか。それでは良いお年をお迎えください。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(12.31.18:00 受信)

<理由>

(1)有料制なら、先生のご負担も減らせるため。本来は謝恩会にするべきとのご意見に賛同。

(2)確実に参加できることを希望。当日 3 月 13 日は TOEIC 試験日なので、予定を定めることができる。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.19:29 受信)

<理由>公平である。もちろんレポートはしっかりと提出が基本。良いお年をお迎え下さい。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(12.31.22:36 受信)

<理由>

私個人としては、有料制(1万円)でも構わないのですが、以下の理由により、抽選を選びました。

(1)有料制(1万円)だと、遠方の方が参加しづらくなるのではないかとと思われるため。

(2)有料制(1万円)にしても、参加希望者が200人以上いた場合、結局は参加者を絞り込まなくてはならないため。

私も、「本当は『謝恩会』をさせていただきたいです！」という方や、「試験勉強も祝賀会もおんぶにだっことというのは、納得がいかない」という方と同じ気持ちで、会費を払うことに全く異論はないです。「抽選制で、参加できないとしたら、私泣いちゃいます」という方も、有料制のほうが良いと思うことでしょう。ただ、もし有料制にしても、参加希望者が定員を超えてしまう可能性はありますし、遠方の方にとっては、会費の有無は大きな違いになるのではないかと考えられます。最終的には、植山先生にとってできるだけご負担の少ないほうに決めていただければ、どちらでも構わないです。どうぞ晴れやかな気持ちで新年を迎えられますよう。植山先生にとって来る年が良い年となることをお祈りしています。

●植山先生、明けましておめでとうございます。(1.1.8:42 受信)

()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。

<理由>

もちろん、できるだけ低予算で参加できるなら、それに越したことはないのですが、沖縄から飛行機&ホテルを予約して祝賀会に参加するため、参加を確実なものにしたい。抽選だと参加できるのか否か、抽選結果を待たないといけない。参加を確実にするためにも、有料制を希望します。

●(△)抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(1.1.13:32 受信)

<理由>

実費程度の負担を前提に抽選で如何でしょうか？ 但し、まずはセミナー参加回数の多い人を優先とした上で、残りを抽選とすれば、それなりの公平性が保てると思います。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(1.1.15:44 受信)

<理由>参加人数を制限するのであれば有料制がよいと思います。

- ・まず、懇親会には費用が掛かります。
- ・従って、懇親会に参加して多くの有用な情報を得られることを勘案すれば受益者負担は当然のことと思います。(今までは植山先生のご厚意でたまたま無料で招待していただいた)
- ・この懇親会に参加して有意義に活用したいと考えている人にとっては会費1万円はなんら支障にならないと推察します。(個人的にはもう少し高額でも結構です)
- ・有料にすることにより、軽い気持ちの人たちが参加を控えると思われ間接的に人数制限策となる。
- ・抽選にすると、軽い気持ちの人たちも同じ確率で当選してしまい意思を持って参加希望する人たちの参加が抑制されてしまう。
- ・以上から有料制が望ましいと考えます。
- ・ただし、懇親会は活かしたいが生活状況から会費の支払いが困難だという希望者も想定されることが多少気になります。

この点は、お手数ですが例年の様に会の様子を映像で公開いただければかなりの情報は共有出来るのではないかと考えます。Face to face の情報交換が出来ないのは誠に残念ですが。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(1.1.16:41 受信)

<理由>

参加したくても会費が負担で参加できない方がいるかもしれません。抽選のほうが公平だし、外れて参加できない場合も、運がなかったと納得しやすいのではないかと思います。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(1.1.19:15 受信)

<理由>

わたくしもはじめは1万円ぐらいの参加費で有料制にするしかないなと思っておりました。

本当は、先生にお礼申し上げるべき側が、例え全額ではないにせよ参加料を払って出席するのが筋だと思いますし、あまり籤運がよくないわたくしとしては万が一合格できていた場合(あくまでも万が一です)、有料制のほうが出席できる可能性は高いとは思いますが(先着順の場合申し込みが遅すぎてダメという可能性もありますが)。一方有料制ですと、200名という人数にうまくなるかどうかという不確定要素は残ります(希望者が多すぎる、少なすぎる)。少なすぎて後から費用を下げるわけにもいきません。多すぎる時は先着順もしくは抽選なのでしょう。

しかし何より、先生が来年以降も有料にしようというおつもりかどうか次第ではないかと思いました。そうするかどうか、決めかねていらっしゃるのであれば、抽選にしておく方が将来その時の事情により、有料にいつでもすることができるのではないのでしょうか。来年度以降も、しばらくは合格者数は多いかもしれません。

たとえば会場をもっと大きくして(今回もそうですけれど)出席可能者数を増やせば参加者の枠は増やせますが、費用はその分増えます。その時は有料にしてもよいとおもいます。

一方、会場を例年通りにして参加者数を絞り込む代わりに無料にすることもできます(もちろん有料でもよいです)。

いずれにしても、皆様先生にご恩がありますし、講習会に出た時の出席者の方々のご様子を見ましても、少なくともきちんとレポートを出される方はみなさんよい方なので、どのようなご判断をされても文句は出ないと思います。ですからあくまでも、ご指導にすがってここまで来られた身として無料にさせていただく筋合いのものではないとは思いつつも、もしも来年度以降無料にするかもしれないというお気持ちがあるのだしたら、先生のご心情的には今年だけ有料にはしづらいただろうなと思い、「抽選を希望」に○を付けました。

●植山先生(1.2.0:19 受信)

お久しぶりです。私は2013年度の合格者なので、関係ありませんが祝賀会の抽選か有料制かについてのアンケートを読んで、ついつい意見したくなってしまいましたので、余計なお節介ですがメールを送ります。

まず、1万円という会費についてですが、これは大きな金額ではありますが、妥当だと思います。今、娘に『ワールドファミリー』というディズニーのキャラクターを使ったバイリンガルを育てる教材を使っています。これには進級・卒業制度があり、卒業するとディズニーシーのホテルで卒業式への参加権があるのですが、この会費が大人も子供も一人1万4千円です。卒業までには最短でも通常6年か7年位かかりますが、将来的に娘が卒業出来たら家族みんなで参加するつもりです。もちろん家計的には大きな出費ですが、それだけの喜びや価値があると考えています。

当たり前のことですが、お金というのは大切なもので、そのお金を支払っても参加したいという人を優先するべきだと思います。もちろん、経済的な問題もありますが、1万円という金額は後々ガイドの仕事をしていけば取り戻せる金額です。そこでこの様な手順を提案させていただきます。

(1)<合格祝賀会>参加申込書に、①1万円の会費を支払っても参加したい、若しくは②無料(抽選)の場合のみ参加したいかを記入して申し込んでもらう。

(2)①の会費を支払っても参加したい人が200名を超える場合には、会費を頂いての催行。下回った場合は①の方達を優先し、残りの人数を②の無料の場合のみ参加したい人達から抽選で選ぶ。

●植山先生(1.2.0:29 受信)

昨年、合格し、祝賀会に参加させていただいた者です。ありえへんことに、各種講座の利用のほか、2次模擬試験、合格祝賀会も無料で参加させていただき、大変感謝をしています。

私にとって、祝賀会参加のメリットは、①先生にお礼を申し上げること、②あの写真に納まること、③歓談の場で同期合格者と知り合えることの3点でした。

正直に申し上げますと、合格者の挨拶その他のイベントにはあまり興味がなく、また料理には全く手をつけませんでした(お酒はいただきました)。祝賀会の時間帯は、ランチとディナーの間なので、ランチは自宅で取り、ディナーは迎賓館で楽しくいただきました。各種のパーティーに参加されている社会人であれば、同様に思われる方も多いと思います。

個人的には有料でも全く問題はありませんでした。有料にされるとすると、各種のイベントを先生が気持ちよくすることができなくなるように思いますし、中には進行や料理に不満を持つ方もおられると思います。以上を踏まえ、2つの案を考えてみました(併用も考えられます)。

【案1】〈誰をご招待するかについて〉

人数を絞らなければならないのであれば、「抽選」、「有料制」とされるのではなく、「条件制」ないしは「ポイント制」にされるのが宜しいかと思えます。まずは、2次試験のレポートを提出された方を条件とすべきだと思います。〈今後の通訳案内士試験の受験者に有益な情報を提供された方〉だからです。次に優先すべきは1次試験のレポートを提出された方であり、2次模擬試験レポートがその次、その他のレポート提出者はさらにその次に優先すべきと考えます。過去にハローの講座に通って費用をかけた、教材を買われたという方を優先する必要はないと思います。現在、2次試験のレポート提出者が408名ということは、合格者の数は最大でこの数になりますが、レポートの内容が標準以上のものである方のうち、1次試験のレポートを提出された方、さらに他のレポートを提出された方を絞っていけば、所定の人数に絞れるのではないのでしょうか。なお、参加希望者に、レポート提出の有無を申告してもらえば、手間が減ります。やむを得ず、「抽選」とされるとしても、2次試験レポート提出者の倍率を上げるなどしないと不公平感が残りますが、倍率調整には大変な手間がかかります。

【案2】〈できるだけ多くの方をご招待する案〉

写真に納まることができれば、それで満足だ、という方もたくさんおられるのではないのでしょうか(祝賀会に参加する前は、私がそうでした)。また、会場自体は、かなり広く、倍の人数でも収容可能との印象を受けました。そして、料理を目的として参加されるという方は少ないと思います。祝賀会の開催時間を考えると、軽食とされたうえで、人数を増やされても宜しいのではないのでしょうか。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望(1.2.1:08 受信)

新年明けましておめでとうございます。合格祝賀会の案、だいぶ絞られてきましたね。すでに、「妙案」その1を提出していますが、その2の方々の意見を読み、大いに同感するところがあったので、再度提出させていただきました。どなたかが書いていらっしゃった様に、『受験速報』や『受験レポート』の期限内提出を祝賀会参加の最低条件と先生は何度も言っていたわけですから、抽選にしる、有料制にしる、そのところを全く無視して参加者を決めるのは納得できません。各種セミナーの参加レポートも同様です。きつい言い方ですが、約束を守れなかった受験者が、参加しようと思うこと自体、その人間性を疑います。また、他の何人かの方が書いていらっしゃいましたが、〈祝賀会より先生への謝恩会の気持ちだ〉という意見は、純粋なものとして受け止めています。ただ、私の本心としては先生もお約束通り200人の無料招待にさせていただきたいです。そのつもりで、かなり前から予算を算段して、上京する飛行機とホテルを予約しています。さらに1万円の上積みとなるとちょっと痛いです。

……はやばやと、ずいぶん厚かましいですね。不合格の可能性もかなりあるのに……ただし、参加希望者がどんな御託を並べようと、決めるのは先生の自由です。有料制に決まっても参加したいです。

ああ、『不合格』あるいは『合格しても参加者リストからもれる』…それは悪夢だ！

そうならないように初詣でに行きお祈りしてきます。先生よい正月をお迎えください。たまには心身を休めて。おやすみなさい。

●(○)抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(1.2.8:34 受信)

<理由>:5000円程度ですと有料でも参加させていただきたいと思うのですが、1万円となると、参加を断念することになるため、抽選を希望します。

●植山先生(1.2.9:36 受信)

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。また、大晦日返上で私たち受講生の意見や感想をブログにアップしていただき、ありがとうございます。

まだ二次試験に合格するのか五分五分の段階で合格祝賀会について意見させていただくのはおこがましいのではないかという日本人特有の奥ゆかしさ(?)から沈黙を保っていたので

すが、先生がお困りの様ですので稚拙ながら私の考えた妙案を提出させていただきます。個人的には、だれが見ても明確で客観的な基準に基づいて選出された 200 人を例年通り無料で招待されたら良いと思います。まず、初期の一次対策セミナーについては会場参加者の特典として：

会場参加者の特典：

第2次試験合格の暁には、2015 年度＜合格祝賀会＞(2016 年 3 月開催予定)に優先的に全員無料ご招待いたします。

明日は、定員 162 席で 162 名様満席のご予約をいただいております！

と明記されておりました。これを信じて楽しみにして八重洲に足を運んだ受講生が 400 名以上いるとは思えません。ですので、無料動画受講ではなくセミナーに足を運んだことが最低限の基準かと思います。これを基に、以下二つの基準を提案させていただきます。

(1)支払い済み金銭額による外形基準

5月2日開催のセミナーから起算し、早い段階で1万円以上の受講料を支払い済みの上位 200 人を無料招待する。

(2)ハローへの忠実度と他者への貢献度による評価基準

初回のセミナーに参加し、一次試験終了後の混乱と失意のなかで自己採点結果を提出し、なおかつ2次試験終了直後(1時間以内)に受験速報を提出した、これらすべてを満たす 200 人を無料招待する。以上、ご参考になると良いのですが。。。

●植山先生(1.4.10:15 受信)

あけましておめでとうございます。本年も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。さて、合格祝賀会ですが、何人かの方がおっしゃっていて、また先生のお気持ちも表れていると思いますが、＜ロイヤルストレートフラッシュ＞の方々や、＜受験速報＞＜受験レポート＞でキチッとした報告があった方々は優先すべき、と思われます。また、「伝統の」とも言うべき祝賀会だと思ひますので、皆様の期待も含めて無料がよいのだろうな、と感じます。しかしながら、それ以外でも何らかのカタチで参加したい、と思われている方々はたくさんいらっしゃると思ひます。また、昨年の合格祝賀会動画を拝見いたしましたが、来賓の皆様のご祝辞には今後通訳案内士として活動していく上で、貴重なご意見、情報が散りばめられていると感じます。そこで、これもどなたかがおっしゃっていましたが、SKYPE 等で本会場のライブ映像が共有できる有料の別会場を設けたらいかがでしょうか。後で動画を見ればいい、という考えもあるでしょうが、映像ではあっても「ハレの日」にライブで共有するのは、だいぶ違うと思ひます。先生の負担が大変だと思ひますので、「できれば」という範囲でご検討いただければと思ひます。

●植山先生(1.4.14:59 受信)

<抽選か有料制か>

(△)抽選を希望。(△)有料制(1万円)を希望。

(○)有料制(5千円)と先着制の併用。

(○)抽選と有料(1万円)の併用。

<理由>

元々の選択肢にない項目を勝手に作って恐縮ですが、抽選にすると参加について公平感はあるかも知れませんが、参加に対して意気込みを持っている人(例えば自分?)でも参加できない可能性があります。そこで、有料制との案ですが、これまた恐れ入りますが、昨年は無料招待であったところ、合格年によってハードルがあつたりなかつたり、また当初今回も無料招待との連絡を受け、期待感があつたなか、1万円であるとやや高いかなという率直な印象もござひます。(勿論実際には少なからず持ち出し分があると承知の上、勝手な感想でござひますが...)そのため、千円や二千円は兎も角、五千円くらいの参加料であると恐らく参加者はかなり減少し、適正な人数で収まるのではないのでしょうか。(または事前に日時を告知の上、先着制の併用など)もしくは、100名程度を抽選で選定し、残りの枠を先着制にて有料(1万円程度)にすると公平感と参加に対する強いモチベーションがある人は救済され、適当なバランスになるのではないかと考えました。

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(1.4.17:26 受信)

<理由>

抽選にしても、3月は勤め人・学生ともに忙しい季節のため必ずキャンセルが出ます。そうすると、再抽選等の手間を先生におかけすることになりかねません。有料制兼事前入金制にすれば、万が一キャンセルが出て負担はなく(料理等は無駄になりますが)、出たい方が出席できるのでよいと思います。ついでに当日受付など手伝ってくれる方は会費割引します、等先生の準備を手伝ってくれる方も募集したらいかがでしょうか？(笑)

●()抽選を希望。()有料制(1万円)を希望。(1.4.20:41 受信)

<理由>

12月末までに「受験速報」「受験レポート」のいずれも提出した合格者を対象。これ以降に「受験レポート」を提出した場合は抽選。

他の方が指摘しているよう、二つのレポートをいずれも提出した方は200人未満に収まると見受けられます。植山先生ご自身も「<情報のハロー>を根幹から支えてくださった皆様」とおっしゃっているのですから、この二つを提出した方に限定してもいいのでは、というのが個人的な意見です。私は「植山先生に対して感謝の気持ちを表せるのはこの速報くらいしかない」と、試験会場から出たとたん急にスマホで文書を打ち込み、メールをお送りしました。速報を送った受験生は、いずれもそんな状態だったと思います。適正定員を下回ってしまいますが、そうすると植山先生の目指す姿とは異なってしまうのでしょうか…？

●植山先生(1.6.1:09 受信)

新年あけましておめでとうございます。大晦日から新年にかけてまでお仕事、その後、正月三が日ぐらいはゆっくりとお身体を休めてくださったかと思いきや、なんと、先生は我々受験生のために、第2次口述試験<逐次通訳問題候補>の作成をして下さっていたのですね！(感感涙)

また、「逐次通訳問題の編集作業の舞台裏」で時間帯ごとにきちんと整理された逐次通訳問題文を拝見し、改めて先生の完璧主義者ぶりに驚嘆いたしました。さて、皆さんの妙案を拝見し感じた事、そして私のアイデアを述べさせていただきたいと思います。私のアイデアは、完全に抽選のみというのでも、有料制(会費1万円程度)というのでもありません。

「今回は600人以上の合格祝賀会参加希望者が見込まれるが、それを200人に絞らなければならない。そこで、抽選にするか、有料制(会費)にするか、という意見が出ており、アンケートの結果、どうも有料制(会費1万円)という意見が多いようにみうけられる。」という現状について、私としては、抽選だとか、会費制とかに意見が集中すると、なんだか、ハロー通訳アカデミーの学院長でいらした植山先生の存在そのものや、その確固たるポリシー、分け隔てのない優しさ、寛大さ、セミナーでの皆を笑わせる大いなるサービス精神、模擬面接特訓での真剣なまなざしと厳しい指導、等々のかけがえのない大切な先生の魂が忘れられ薄められてしまうような気がし、なんとなく悲しい気持ちになってしまいます。

何故かという、

(1)抽選のみにすると、これまで植山先生との約束を守り、セミナーや受験の情報を期日内にきちんと提出し、他の受験者や後進たちのための資料作りに貢献してきた真面目な受験者たちが報われなくなってしまうのではないかという気がします。*すべての方がきちんと期日内に提供してきたのだとしたら、その中での抽選はやむを得ないことかもしれませんが…

(2)有料制(会費1万円程度)とすると、学生やフリーターやその他の経済的に苦しい方たちの中でも「ありえへんサービス」のおかげで合格にたどり着けた多くの方々を無視することになるのではないかと思います。彼らは、今は苦しくとも将来の可能性がります。いつかきっと、先生の「ありえへんサービス」に恩返しができる時が来るだろうと思うのです。彼らにも祝福される権利を残してあげたいと先生は思われるのではないのでしょうか。

とはいえ、

(3)現実には、真面目にコツコツと学んできた人ばかりが報われるわけではありません。もしかしたら本当に運だけで合格する人や、もともと才能・能力があり当然のごとく合格する人、またはたまたまメルマガ登録をしたけれども「ありえへんサービス」をさほど利用せずとも自力で合格できる羨ましい人たちもいらっしゃると思います。また、まずは自分が合格することのみに神経を集中し、レポート提出どころではなかった方たちもいるかもしれません。でも、きっと植山先生は、そういう方たちをも寛大に、喜んで受け入れてくださるだろうとも思うのです。

上記の(1)(2)(3)の人々がすべて満足、納得でき、しかも公平に200人を選ぶとしたら、どんな方法があるか、色糸と考えてみました。

私のアイデアは以下のようなものです。

- (1)貢献度によって優先順位をつけ、まずは上位 90～100 名を招待する。
- (2)残りの 90～100 名は、1)以外のすべての合格祝賀会出席希望者の中から公平に抽選で決める。
- (3)ただし、1)、2)とも最終的にクリアしなければならない最低条件＜合格体験記＞の期日内提出、というものを設ける。
- (4)更に、20～30 名は植山先生の全くの独断で特別招待枠とする。
* 数字の幅は会場の収容人数によって変化する。もし 230 名まで可能ならば、100、100、30 となる。
- (5)有料制(会費 1 万円程度)とはせずに、ドネーション(寄附)制にする。

(1)に関して:

貢献度を何で判断するか:

もし、＜セミナー等の参加者で、且つ感想を期日までに提出した人＞となると選考が難しくなります。なぜなら、セミナーは自由参加なので、それぞれのセミナーに出席できた人とできなかった人、感想を提出した人としなかった人、更に、(これらのセミナーはすべて動画で見られ資料もダウンロードできるため)、セミナーに出席せず自宅で同等の恩恵を受けたにもかかわらず感想の提出を求められていない人、などが出てきます。すると、出席した人のみが感想を提出するというのも、いささか公平さに欠けるような気がいたします。また＜1 次試験受験レポート提出者＞としても、1 次試験(全/科目別)免除者も大勢おり、最終合格者の全員が受けたわけではないし、2 次試験に進めなかった方もいらっしゃると思うので、最終合格への資料としては不完全かと思えます。

これらに対し 2 次口述試験の＜受験速報・レポート＞であれば、すべての最終合格候補者が提出可能のはずですので公平な判断材料となるのではないのでしょうか。

そして、＜受験速報・レポート＞は実際行なわれた受験の生の資料としてとても価値の高いものであり、それを編集し作成された植山先生の最終資料は質の高い永久保存版として、今後の受験者や研究者に大いに役立つものとなるに違いありません。ということで、この資料作成に貢献した方たちを優先順位の上位に置くことに反対する方はいらっしゃらないと思います。また、その中でも特に、午前 10 時と 11 時の試験開始の受験者で、自分は決して＜受験速報＞の恩恵を受けられないと知りつつも＜受験速報＞を最終受験グループの集合時刻以前の 16 時まで提出してくださった方たちは最優先候補としても良いのではないかと思います。その方たちは、それぞれ個人的な都合や事情があったかも知れないのに、それでも当日午後の受験者のために、間に合うように急いで＜受験速報＞を提出してくださいました。彼らには、単に資料作成に貢献しただけでなく、恐らく植山先生の寛大且つ奉仕の精神に通じるものがあつたのではないのでしょうか。なんというか、世話になったからお返しをするというだけでない、普遍的なあたたかさのようなものを感じました。

・具体的な判断基準

(1)に関して:

2 次口述試験の＜受験速報・レポート＞当日提出者:100 名

ただし、午前 10 時、11 時の受験者で 16 時までの提出者を最優先とし + 16 時までの全提出者を優先とし + 残りを当日提出者の中から先着順で合計 100 名に達するまで。

これらの対象者には前もって出欠の意向を聞き、人数を 100 名に調整しておく。

(2)に関して:

最終合格者且つ＜合格体験記?の期日内提出者＞の中から1)の優先者 100 名を除き、残り 100 名を無差別抽選。

(3)に関して:

(1)(2)も含め、最低条件として最終合格者、且つ＜合格体験記＞の期日内提出者とする。たとえ、(1)で優先的に招待された100名であっても、もし合格レポートを期日までに提出しない場合は参加資格を失い、その分抽選を増やす。

(4)に関して:

植山先生にすべてお任せ

(5)に関して:

今回の合格祝賀会に関しては、これまでの伝統に倣い、植山先生主催で合格者を無料招待するという形をとる。ただし、ドネーション箱を設ける。寄付の額は、ハローの「ありえへんサービス」や植山先生への感謝の度合い、現在の経済状況などに応じて、自分で決める。寄付の仕方は、無記名でも良いし結婚式のように祝儀袋に入れてもいい。もちろん、寄付は強制ではないので、しなくともOKとする。寄付の目的は、今後の「ありえへんサービス」の向上のためとしてはどうか。

* 来年以降の合格祝賀会について:

来年以降も今年のように大量合格者が続くのであれば、ハローの植山先生主催の合格祝賀会ではなく、「ハロー合格者パーティー」とか「ハロー謝恩会」とか、名称を変えたうえで有料(会費)制にしても良いかもしれない。ただし、主催者も自分たちになることを覚悟しなければならないと思う。私としては、会費制にすることによって、植山先生のこれまでの尽力を知らずにサービスのみを利用する人が増え、無料サービスが当たり前となり、感謝の気持ちも薄れ、ついには、祝賀会が単なるビジネスチャンスの場合と化してしまい、最悪、植山先生は、会費制パーティーの事務方さんになってしまうのではないかと・・・心配になってしまいますが、これは私の考えすぎでしょうか・・・☺

●()抽選を希望。(○)有料制(1万円)を希望。(1.6.20:33 受信)

<理由>

いままでの先生のサポートがあればこそ、ここまで頑張ってきたのですから、お金を払ってでも参加して、先生にお礼を言いたい！という人を優先されたらどうでしょう？

きっと、その場を有意義な交流の場にしたい、と思う人たちが集まると思いますよ。なんて、合格の可能性あるかどうかかなりあやしいのに(笑)。抽選でもよいのですが、その場合は先生とのお約束通り、その都度アンケートを提出していることを条件に、受験番号で抽選にするとか、どうでしょうか？

以上